

## V308a X線分光撮像衛星 (XRISM) 搭載軟X線撮像装置 (Xtend) の開発の現状 (10)

内山秀樹 (静岡大), 信川正順 (奈良教育大), 森浩二 (宮崎大, ISAS/JAXA), 富田洋 (ISAS/JAXA), 中嶋大 (関東学院大, ISAS/JAXA), 野田博文 (阪大), 鈴木寛大 (甲南大), 小林翔悟 (東京理科大), 萩野浩一 (東京大), 内田裕之 (京大), 米山友景 (中央大), 田中孝明 (甲南大), 村上弘志 (東北学院大), 信川久実子 (近大), 幸村孝由 (東京理科大), 鶴剛 (京大), 松本浩典, 小高裕和 (阪大), 山内誠, 甘日出勇 (宮崎大), 山岡和貴 (名大), 吉田鉄生, 金丸善朗 (ISAS/JAXA), 水野恒史 (広島大), 宮崎啓太郎, 楠康平, 大塚芳徳, 横須晴彦, 米丸若菜, 市川雄大, 中野瑛子 (宮崎大), 中村彰太郎, 亀井貴光 (関東学院大), 朝倉一統, 善本真梨那, 大出優一, 佐藤淳矢, 袴田知宏, 青柳美緒 (阪大), 青木悠馬, 伊藤耶馬斗 (近大), 角町駿, 土居俊輝, 青木大輝, 藤澤海斗, 清水康行 (東京理科大), 東竜一, 寺農夏樹 (甲南大), 阪本菜月 (広島大), Takashi Okajima (NASA/GSFC), 石田学, 前田良知 (ISAS/JAXA), 平賀純子 (関西学院大), 尾崎正伸 (NAOJ), 堂谷忠靖 (ISAS/JAXA), 常深博, 林田清 (阪大), 他 XRISM/Xtend チーム

2023年度打ち上げ予定のX線分光撮像衛星XRISMは、X線望遠鏡(XMA)とX線CCD検出器(SXI)から構成される軟X線撮像装置Xtendを搭載する。Xtendは、XMAの焦点面に4枚のCCDを2×2で配置することで、0.4–13 keVの帯域で38分角四方の広視野分光撮像を行う。各種試験を終え衛星に搭載されたXtendは、2023年6月現在、種子島宇宙センターにて打ち上げに向けて保管されている。

打ち上げまでの期間を使い、初期運用期データを用いた検出器の動作検証や較正に向けた準備を我々は進めている。また、過去の地上試験で見られたデータ異常を検証するために、フライト品と同等のCCD素子を用いた追加実験も行なっている。本講演ではこれらの詳細について報告する。